

令和元年度 札幌市交通事業 予算の概要

軌道事業会計

1	予算総括表	1 頁
2	業務量	2 頁
3	主要事業の概要	3 頁
4	過去5年間の傾向	4 頁

高速電車事業会計

1	予算総括表	5 頁
2	業務量	6 頁
3	主要事業の概要	7 頁
4	過去5年間の傾向	8 頁

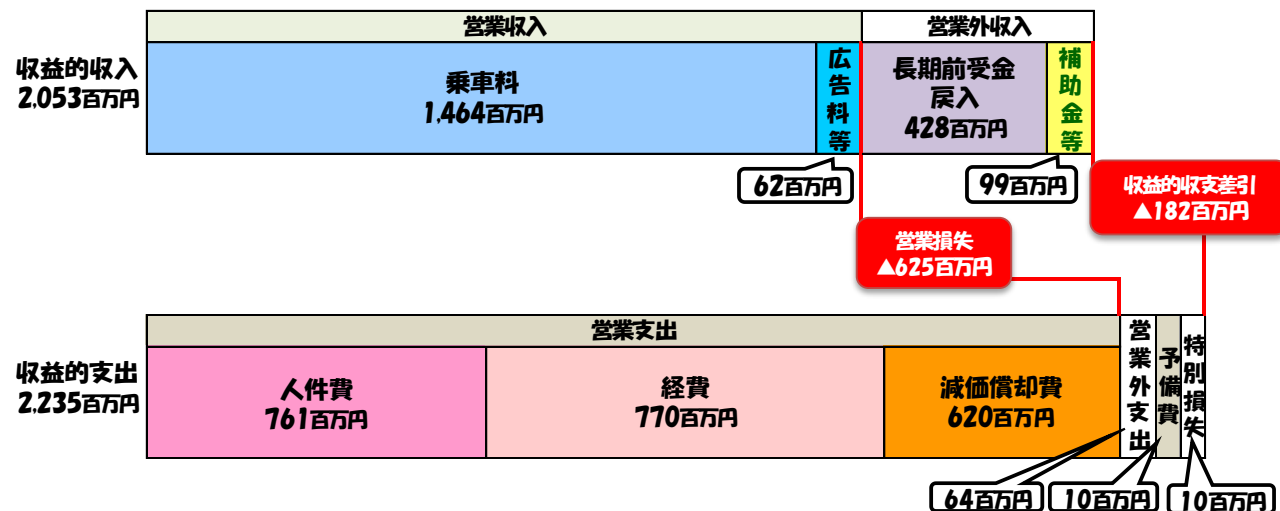
軌道事業会計

1 予算総括表

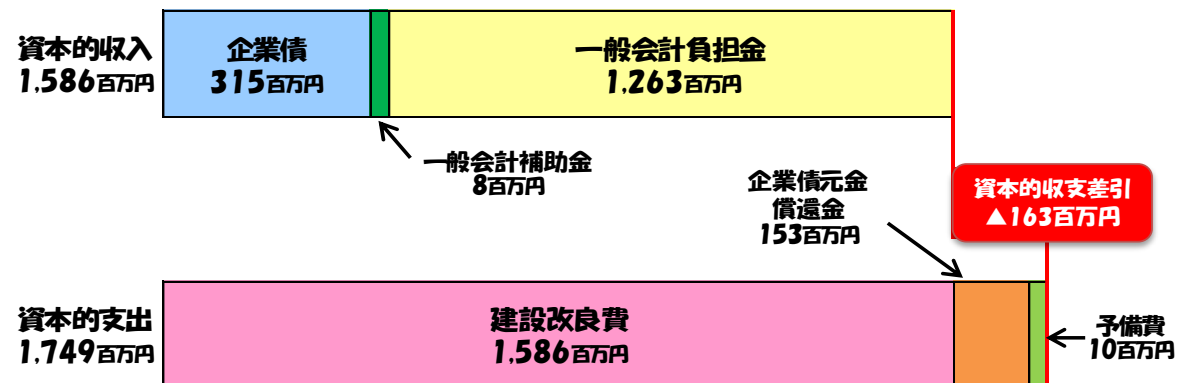
(単位:百万円、税込)

項目		30年度予算 A	元年度予算 B	差引 (B-A)
收	營業收入 (乗車料・広告料等)	1,576	1,526	△ 50
	營業支出 (人件費・経費)	1,962	2,151	189
	營業収支 (本業による利益)	△ 386	△ 625	△ 239
益	營業外収入 (補助金等)	451	527	76
	營業外支出 (支払利息・消費税等)	42	64	22
	營業外収支 (本業以外による利益)	409	463	54
的	予備費	10	10	0
	特別利益	0	0	0
	特別損失	0	10	10
収	收益の収支差引	13	△ 182	△ 195
	資本的収入 (企業債・補助金)	1,789	1,586	△ 203
支	資本的支出 (建設改良費等)	1,971	1,749	△ 222
	資本的収支差引	△ 182	△ 163	19
当年度分損益勘定 留保資金等		24	130	106
当年度分資金過不足額		△ 145	△ 215	△ 70
過年度分内部留保資金		490	345	△ 145
累積資金過不足額 (資金残)		345	130	△ 215

● 収益の収支



● 資本的収支



2 業務量

(軌道事業会計)

区 分		30 年 度 予 算 A	元 年 度 予 算 B	比 較	
				増 減 Δ B - A = C	増 減 率 (%) C / A
営 業 キ 口 数		km 8.9	km 8.9	km 0.0	0.0
車 両 数		両 33	両 34	両 1	3.0
走 行 キ 口 数		千km 909	千km 910	千km 1	0.1
輸 送 人 員	年 間	人 9,126,000	人 8,895,000	人 Δ 231,000	Δ 2.5
	一 日 平 均	人 25,003	人 24,303	人 Δ 700	Δ 2.8
乗 車 料		千円 1,512,000	千円 1,464,000	千円 Δ 48,000	Δ 3.2

3 主要事業の概要

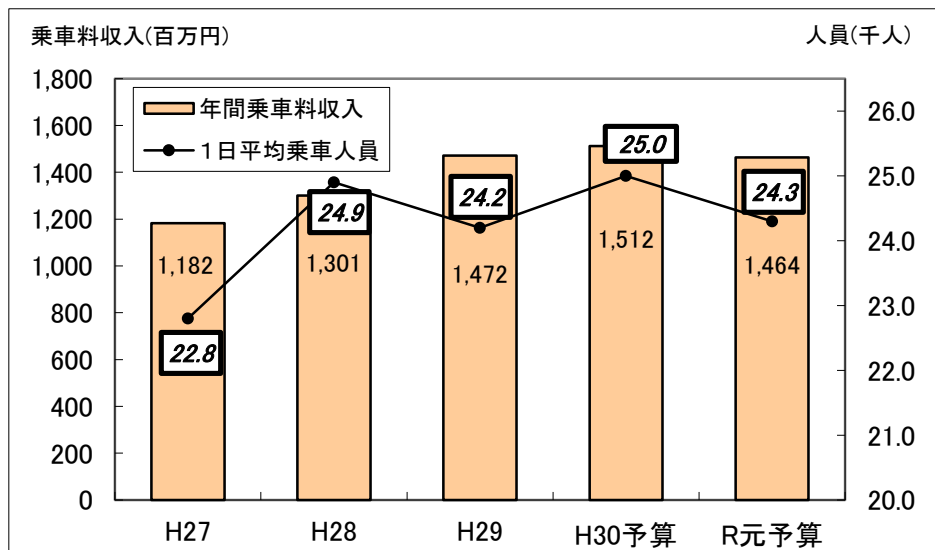
(軌道事業会計)

(単位：千円)

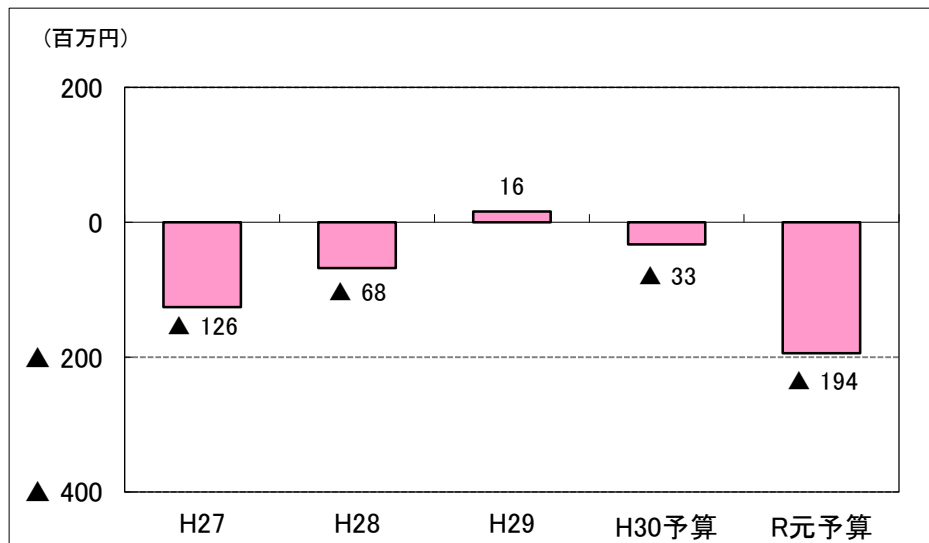
				主な事業について	
項目	30年度予算 (A)	元年度予算 (B)	差引 (B-A)		
建設改良費	1,789,300	1,586,000	△ 203,300	<p><車両基地改良、電力設備増強関連事業> 597百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○電車事業所改良建築工事実施設計・・・22百万円 ○新山鼻変電所直流遮断器増設工事・・・38百万円 ○(仮称)山鼻西変電所新設工事・・・・・・・・・・537百万円 	
同 上 財 源 内 訳	企業債	718,000	315,000	△ 403,000	<p><車両関係> 590百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○低床車両製造(H30～R元：2両、R元～R2：2両)・・・590百万円
	一般会計補助金	5,000	8,000	3,000	<p><軌道更新・制振軌道化・街路拡幅関連事業> 171百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○軌道更新事業・・・・・・・・・・60百万円 ○制振軌道化事業・・・・・・・・・・56百万円 ○街路拡幅事業に伴う電気設備工事・・・55百万円
	一般会計負担金	1,066,300	1,263,000	196,700	<p><停留場の改良> 145百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○既設線停留場改良・・・145百万円

4 過去5年間の傾向

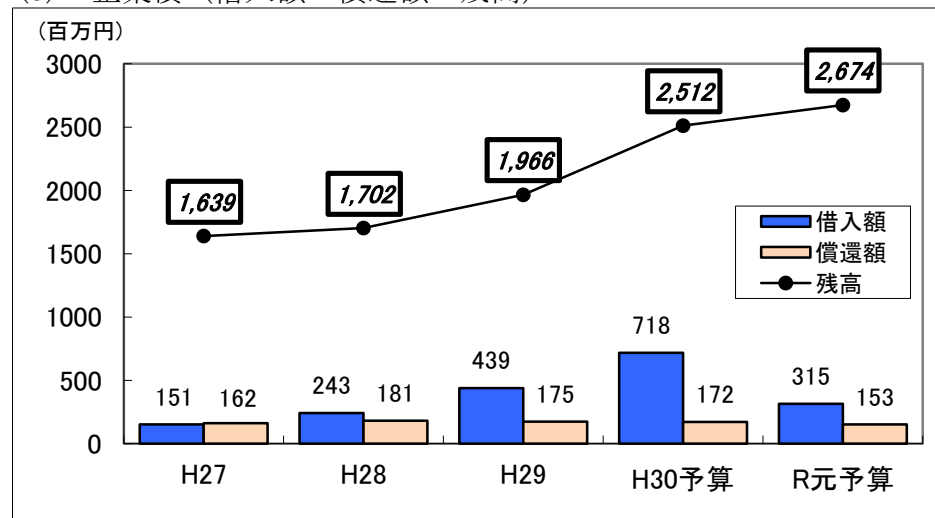
(1) 1日平均乗車人員及び年間乗車料収入(税込)



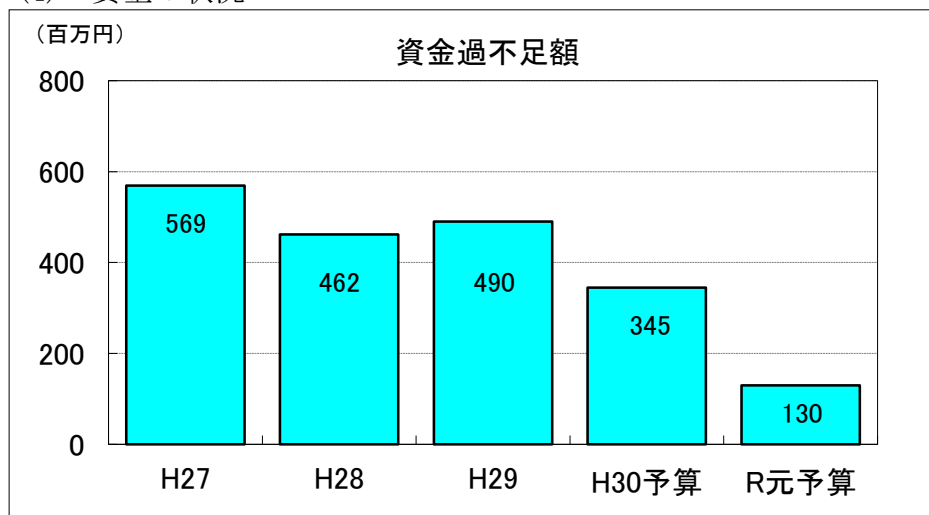
(2) 経常収支(税抜)



(3) 企業債(借入額・償還額・残高)



(4) 資金の状況



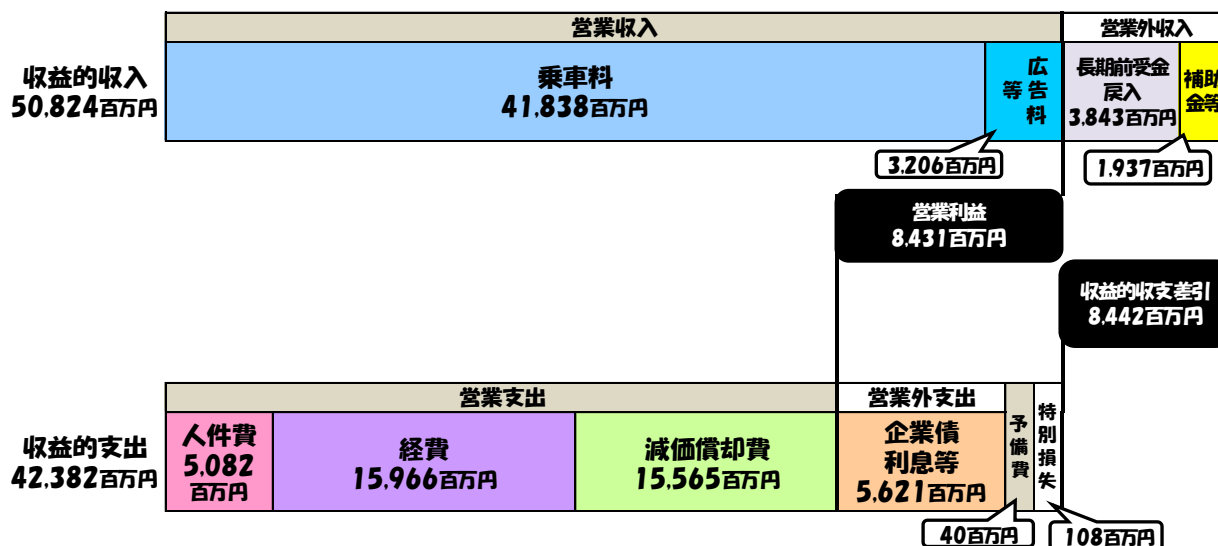
高速電車事業会計

1 予算総括表

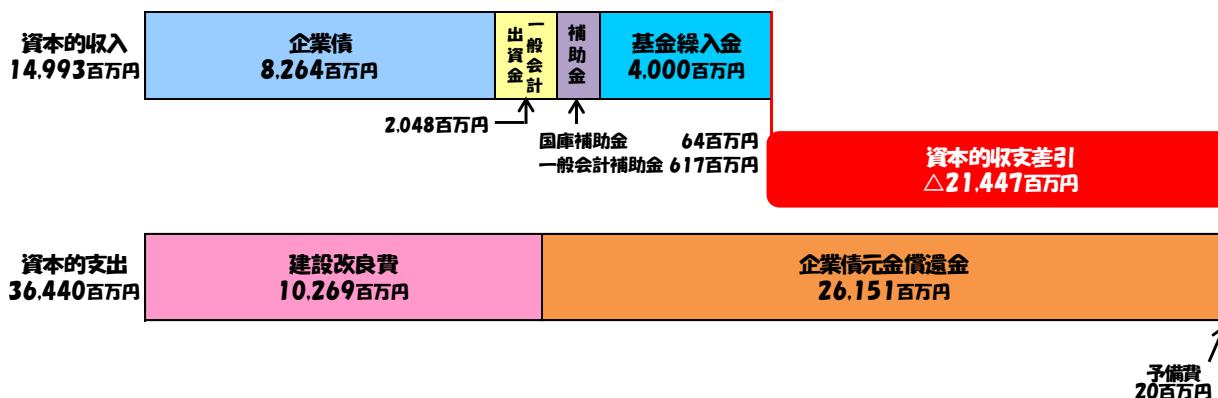
(単位:百万円、税込)

項目		30年度予算 A	元年度予算 B	差引 (B-A)
收益的 収支	营业收入 (乗車料・広告料等)	46,088	45,044	△ 1,044
	营业支出 (人件費・経費)	35,723	36,613	890
	营业収支 (本業による利益)	10,365	8,431	△ 1,934
	营业外收入 (補助金等)	6,023	5,780	△ 243
	营业外支出 (支払利息・消費税等)	6,367	5,621	△ 746
	营业外収支 (本業以外による利益)	△ 344	159	503
	予備費	40	40	0
	特別利益	0	0	0
	特別損失	160	108	△ 52
	收益的収支差引	9,821	8,442	△ 1,379
資本的 収支	資本的收入 (企業債・補助金)	11,046	14,993	3,947
	資本的支出 (建設改良費等)	33,106	36,440	3,334
	資本的収支差引	△ 22,060	△ 21,447	613
当年度分損益勘定 留保資金等		12,608	12,442	△ 166
当年度分資金過不足額		369	△ 563	△ 932
過年度分内部留保資金		455	824	369
累積資金過不足額 (資金残)		824	261	△ 563

● 収益の収支



● 資本の収支



2 業務量

(高速電車事業会計)

区 分		30 年 度 予 算 A	元 年 度 予 算 B	比 較	
				増 減 Δ B - A = C	増 減 率 (%) C / A
営 業 キ 口 数		km 48.0	km 48.0	km 0.0	0.0
車 両 数		両 368	両 368	両 0	0.0
走 行 キ 口 数		千km 33,673	千km 33,683	千km 10	0.03
輸 送 人 員	年 間	人 236,000,000	人 230,200,000	人 Δ 5,800,000	Δ 2.5
	一 日 平 均	人 647,000	人 629,000	人 Δ 18,000	Δ 2.8
乗 車 料		千円 43,071,000	千円 41,838,000	千円 Δ 1,233,000	Δ 2.9

3 主要事業の概要

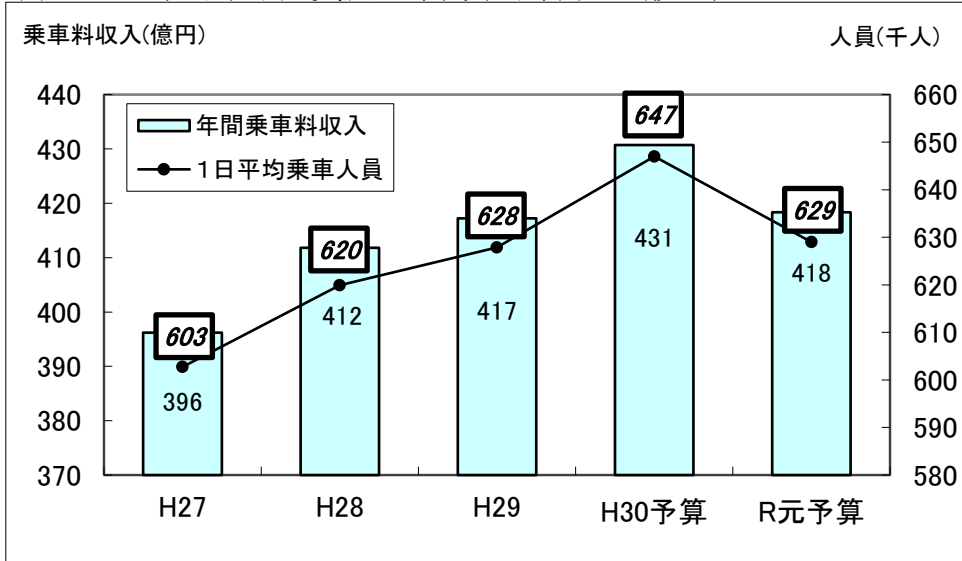
(高速電車事業会計)

(単位：千円)

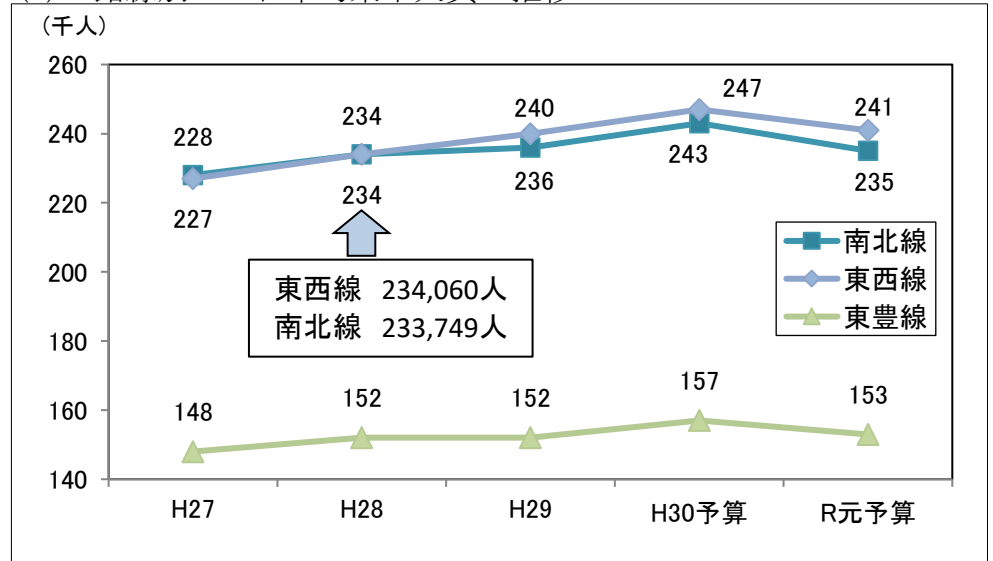
				主な事業について		
項目	30年度予算 (A)	元年度予算 (B)	差引 (B-A)			
建設改良費	9,046,976	10,269,000	1,222,024	<p><老朽化施設の改修等> 駅舎施設設備の改修 4,709百万円 ○東豊線空調換気給排水設備改良工事・・・740百万円 ○改札機等更新工事・・・680百万円 ○エレベーター・エスカレーター更新工事・・・625百万円 ○定期券発行機更新・・・435百万円 ○施設の保全事業・・・・・・・・・・・・・・・・460百万円 ○高架部耐震改修工事・・・324百万円</p> <p>電力・通信施設設備の改修 2,426百万円 車両・工場機器設備の改修等 1,824百万円 ○南北線5000形、東西線8000形車両車内表示器更新・・・287百万円</p>		
同 上	企業債	6,035,000	7,315,000		1,280,000	
	一般会計出資金	1,718,000	2,048,000		330,000	
財 源	国庫補助金	335,477	64,000		△ 271,477	<p><乗車料関係> 1,020百万円 ○輸送管理システム再構築事業・・・770百万円 ○消費税率引上げに伴う料金改定に係る機器及びシステム改修・・・250百万円</p>
	一般会計補助金	478,752	71,000		△ 407,752	
内 訳	一般会計負担金	372,398	0		△ 372,398	<p><インバウンド関係> 290百万円 ○駅構内等録画機能付カメラ設置・・・91百万円 ○券売機・精算機多言語対応・・・91百万円 ○ホーム案内板の更新・・・・・・・・60百万円 ○旅客用トイレ改良工事・・・・14百万円 ○南北線5000形、東西線8000形車両車内表示器更新(多言語対応)・・・再掲</p>
	その他	107,349	771,000	663,651		
受託工事	449,000	0	△ 449,000			

4 過去5年間の傾向

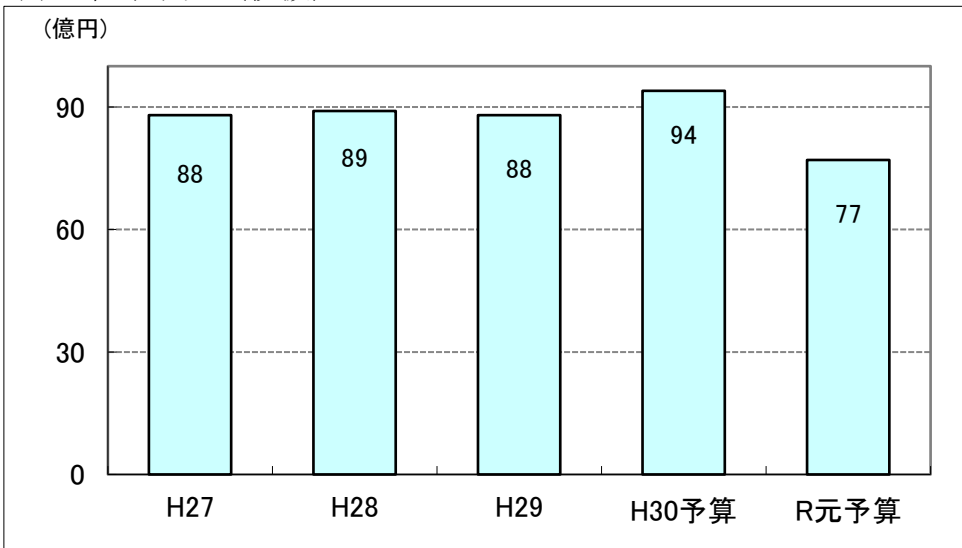
(1) 1日平均乗車人員及び年間乗車料収入(税込)



(2) 路線別の1日平均乗車人員の推移



(3) 経常収支(税抜)



(4) 企業債(借入額・償還額・残高)

